

令和6年2月

令和5年度秋季 議会報告会

行政回答書

〈 目 次 〉

小浜地区	P 1
加斗地区	P 2
遠敷地区	P 3 ~ P 4
雲浜地区	P 5
今富地区	P 6
西津地区	P 7 ~ P 10
口名田地区	P 11

※回答は、令和6年2月22日時点のものです。

令和5年度秋季小浜市議会報告会 行政回答一覧

R6.2

No.	実施報告書 記載頁	地区名	質問概要	回答担当課
1	2	小浜	小浜市ふれあいスクールの移転先と職員体制	教育総務課
2	4	加斗	エンゼルラインの活用計画	文化観光課
3	6	遠敷	運転免許返納後の交通手段の確保	新幹線・交通まちづくり課
4	6		小・中学校の統廃合、旧遠敷小学校の解体	営繕管財課、教育総務課
5	10	雲浜	チャンネル0の受信チャンネル数	広報・デジタル推進課
6	17	今富	子供たちが安全に過ごせる場の確保	都市整備課
7	19	西津	デマンド交通の方向性	新幹線・交通まちづくり課
8	19		人魚の浜から小浜公園までの雑草の対応	都市整備課
9	19		エンゼルラインの眺望を生かした整備	文化観光課
10	19		カーブミラーの設置	都市整備課
11	21	口名田	小規模農家への支援	農政課

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【小浜地区】実施報告書 P2

<p>質 問</p>	<p>ふれあいスクール事業について、今の中央公民館にある体制は、今後どこに移るのか。また、受入れ状況が満杯ということも聞くが、現状の2名の職員体制で十分な対応ができるのか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>どこに移るのかは、現状、はっきり把握していない。また、現場における内容は、非常にデリケートでプライバシーに関わることであり、この点についても把握しきれていないが、今後議会でもテーマに上げ、市に問い合わせ、ご報告する。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>教育総務課</p> <p>令和6年2月に、現在の旧中央公民館（大手町）から旧遠敷小学校新館（遠敷）へ、7月から移転する方針を示しました。</p> <p>これまで移転先を検討するに当たり、子どもの学習や活動を踏まえ、ふれあいスクールに望まれる環境や施設の立地環境について、特に次の2点を中心に検討を進めました。</p> <p>立地環境については、今後長期にわたって使用が継続できること、施設の占有が可能であること、施設の安全性が確保できること、児童・生徒の通所等がしやすいことなどの立地環境が必要であると考えました。</p> <p>相談・支援施設としての環境については、5名～7名程度の児童・生徒が学習できる教室、保護者や子どもたちが学校関係者と面談等を行うための相談室および職員室が必要であると考えました。</p> <p>以上の2点を考慮し、市の公共施設を中心に新たな移転先について検討・分析し、遠敷まちづくり協議会への説明を行い、了承のもと旧遠敷小学校新館へ移転することに決定しました。今後は施設内の改修等を行い、7月の開所に向けて、引き続き進めてまいります。</p> <p>次に、受入状況については、現在11名（小学生2名、中学生9名）を受け入れています。学習スペースが不足する状況にはなっていません。一度に11名全員が通所し教室内で学習をすることはなく、通所日時を自分のペースで確立して学習や生活のリズムを自己調整しながら、保護者同意のもとに通所しています。また、児童・生徒の学習進度や習熟度に応じて、個別指導や複数での学習支援を行っています。教室にいる発達段階の異なる児童・生徒に対して、専任指導員2名が分担して支援をしている状況です。</p> <p>さらに、現在のふれあいスクールでは、1部屋を教室兼職員室として使用していますが、移転先の旧遠敷小学校新館では、教室として1部屋、職員室兼相談室として1部屋、同時に2部屋の利用が可能となります。特に相談については、プライバシーに関わりデリケートな内容となるため、これまで以上に充実した相談活動を行っていくことができます。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【加斗地区】実施報告書 P4

<p>質 問</p>	<p>エンゼルラインを有効に使っていく計画はないのか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>イベント等の開催など、年間を通じて活性化するよう担当課に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>文化観光課</p> <p>エンゼルラインは福井県が管理する県道であり、若狭湾国立公園でもあることから、市が主導して整備等を行うことは難しいですが、夏場における通行可能時間の延長や道路補修、トイレの洋式化、手すりの補修などの要望を県に対して行っています。</p> <p>今年度は、頂上付近の第一展望台に3基、中腹の第二展望台に2基の観光用双眼望遠鏡を設置しました。</p> <p>また、昨年度からはエンゼルラインを活用したイベントへの支援も行っており、民間主体のにぎわい創出の取組みも促進していきたいと考えています。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【遠敷地区】実施報告書 P6

<p>質 問</p>	<p>モビリティ実験等も含め、免許返納後の交通手段の確保についてはどうか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>まち歩き観光など2次交通と生活面での利便性の観点で、今回の電動モビリティ実証実験を行った。この実証実験の結果を踏まえ、今後検証していくことになる。市民の足に使えるよう、低額な料金での貸出しなどを要望していく。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>新幹線・交通まちづくり課</p> <p>電動モビリティに関しては、北陸新幹線敦賀開業により増加が見込まれる観光客の移動利便性の向上だけではなく、高齢者等の日常の移動手段としての利用についても着目し、令和5年10月7日から9日の3日間、小浜西組で開催された「御食国まち歩きマルシェ」に合わせ実証実験を行ったところです。</p> <p>実証実験で行ったアンケートでは、利用者の9割以上の方から「安全性を含めて満足」との回答をいただいています。</p> <p>来る3月2日の「小浜駅リニューアルイベント」で2回目の実証実験を行う予定であり、その結果を踏まえ、観光客の交通利便性の向上だけではなく、高齢者の日常の移動手段としての利用も併せて検証を進めていきたいと考えています。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【遠敷地区】実施報告書 P6

<p>質 問</p>	<p>小学校の統廃合問題について、これからの市の統合計画はどうなっているのか。また、旧遠敷小学校の解体は地区の総意であるが、どのような計画になっているのか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>小浜美郷小学校の次は今富・中名田・口名田の統合を計画していたが、小浜美郷小学校で経費がかかり過ぎたため、現在ストップしている。しかし、方針は変えていない。廃校の利活用や解体は、地域の要望と解体費用を考慮し検討していると聞いている。旧遠敷小学校の解体が地区総意であることは理事者に伝える。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>教育総務課</p> <p>学校統合再編の検討を行うに当たっては、子どもたちが生活する地域や家庭を基盤として、地域住民や保護者の信頼に応える取組みを進めていくことが重要であると考えており、合意に至るまでのプロセスを重視し、学校区が広範囲になる場合の通学方法や、地区からの要望等について、丁寧かつ十分に協議を重ね、理解と協力を得ていかなければならないと認識しています。</p> <p>現在、小浜美郷小学校統合再編の検証とともに、人口減少の急速な進行を踏まえた教育環境の充実を目的として、小学校だけでなく中学校も含めた今後の統合再編方針について検討を進めています。</p> <p>特にここ数年においては、児童・生徒に1人1台端末が導入されたことで、ICTを活用した教育環境の高機能化・多機能化をどう進めていくかが重要になってきており、一方では、学校施設の老朽化が進み、安全安心な教育環境の確保のため学校施設の維持管理をどう図っていくかも重要な課題となっています。</p> <p>このような状況の中、国内においては、小中一貫校や学校と公共施設との複合化・集約化による社会的な教育基盤の構築など、時代の変化に沿った新たな形態の学校施設が整備されてきています。</p> <p>今後は、このような先進的な事例の研究にも取り組み、本市に適した小・中学校施設の在り方を協議・検討する必要があると考えており、これらの経過を踏まえた上で、統廃合に対する市の考えを示したいと考えています。</p> <p>営繕管財課</p> <p>旧遠敷小学校の早期解体については、令和3年度に遠敷地区・遠敷まちづくり協議会の連名でご要望を受けており、遠敷地区の総意として認識しています。</p> <p>新館については、令和6年度にふれあいスクールが移転する予定ですが、旧館・体育館については、要望のとおり解体を考えています。解体時期については未定であるため、令和6年度に遠敷地区や関係団体と協議して検討していきます。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【雲浜地区】実施報告書 P10

<p>質 問</p>	<p>(テレビ東京系列の放映について) チャンネルOの受信チャンネル数を増やすことはできないか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>受信料に関わることなので、チャンネルOに問い合わせる。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>広報・デジタル推進課</p> <p>株式会社ケーブルテレビ若狭小浜（チャンネルO）に確認したところ、チャンネルOが各放送局（NHK および民放局）から受けた電波（空中波）をケーブルテレビ網で視聴者宅へパススルー（＝受信した電波を時間差がなく無加工で伝送）できるのは、チャンネルOのサービスエリア内の2か所の受信点（堅海区と岡津区）で受信できる地上波に限られます。</p> <p>チャンネルOでは、京都府の宮津と舞鶴に設けられたサテライト（中継局）から出る空中波を前述の2地点で受信し放送しております。</p> <p>ご質問の「テレビ東京」は、関西では「テレビ大阪」が系列局となりますが、京都府はテレビ大阪の放送エリアではないため、宮津と舞鶴にはテレビ大阪のサテライトがなく、前述の2地点で受信することができないため、放映することができません。</p> <p>このことから、地上波でご覧いただくことは難しいですが、BS 放送の「BS テレ東」でワールドビジネスサテライト（WBS）等のテレビ東京系列の番組が視聴可能となっております。</p> <p>BS 放送は、BS アンテナを設置するか、チャンネルOの基本番組2・3をご契約いただくことでご覧いただけます。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【今富地区】実施報告書 P17

<p>質 問</p>	<p>子供の遊び場について、今富地区だけ人口が増えており、夕方4時になると、今富コミュニティーセンターのホールがいっぱいになる。子供を預かってくれる所はあるが、学童保育に行く児童の多くもここに来る。いろいろな問題があるので、空き地や公園等、子供たちが事故なく、安全に過ごせる状況をつくっていただきたい。</p>
<p>議員回答</p>	<p>市も状況は把握しているので、対応について考えていきたい。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>都市整備課</p> <p>公園整備に当たっては、設置場所の選定などにより、これまで整備に至っていませんでしたが、生守にある市営駐車場の土地を活用し、令和6年度から整備を進めてまいります。</p> <p>また、大雨の際に一時的に雨水を貯留することが可能な機能を持たせ、安全・安心のまちづくりを推進していきます。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【西津地区】実施報告書 P19

<p>質 問</p>	<p>運転免許証の返納について市からよく広報されているが、公共交通機関の現状を見ると実態にそぐわないように感じる。そういった中で、デマンド交通のことが書かれているが、今どのような方向性になっているのか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>市の実証実験の結果を踏まえた方向性がまだ議会側に示されておらず、その報告を待っている状況である。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>新幹線・交通まちづくり課</p> <p>デマンド交通システムについては、令和4年6月に策定した「小浜市地域公共交通計画」の取組み施策「ネットワークの効率的な確保」、「お出かけを便利にする補完的な交通手段の検討」を基に同年10月から12月の3か月にわたり、雲浜地区・西津地区・内外海地区を対象として実証実験を行ったところです。</p> <p>現在、この結果を基に「社会的受容性」「事業運営」「経済性」の三つの観点から検証を進めており、利用者のニーズに応えられるような運行体制や運行費用等の課題について、福井大学と連携して実証データの分析や交通事業者からのヒアリング、地域住民との意見交換を行っているところです。</p> <p>今後は、これらの取組みを進めながら、地域に合った公共交通システムの在り方などの方向性を取りまとめていきたいと考えています。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【西津地区】実施報告書 P19

<p>質 問</p>	<p>人魚の浜から小浜公園までの道路沿いに雑草が生い茂り、ひどい状況になっているが、その対応はどこですか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>県の管理となっており、地元では県の了解を得て、時々清掃作業をしているが、すぐにまた生える状況である。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>都市整備課</p> <p>県小浜土木事務所に確認したところ、道路脇の植え込みの除草および低木の剪定については、年1回、7～8月頃を実施しているとの回答を得ています。</p> <p>また、その他道路通行に支障がある状況が確認された場合は、随時パトロールなどで除去を行っているとのこと。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【西津地区】実施報告書 P19

<p>質 問</p>	<p>エンゼルラインについて、最近バイクのツーリング利用者がかなりいると思うが、観光の一つとして美しい眺望を生かした整備や工夫などの計画はないのか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>嶺南振興局も協力的な姿勢を示してくれている。水道整備などの抜本的な課題もあるようだが、市の考えや方向性を聞くことにする。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>文化観光課</p> <p>エンゼルラインは福井県が管理する県道であり、若狭湾国定公園でもあることから、市が主導して整備等を行うことは難しいですが、夏場における通行可能時間の延長や道路補修、トイレの洋式化、手すりの補修などの要望を県に対して行っています。</p> <p>今年度は、頂上付近の第一展望台に3基、中腹の第二展望台に2基の観光用双眼望遠鏡を設置しました。</p> <p>また、昨年度からはエンゼルラインを活用したイベントへの支援も行っており、民間主体のにぎわい創出の取組みも促進していきたいと考えています。（P2 加斗地区への回答と同じ）</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【西津地区】実施報告書 P19

<p>質 問</p>	<p>カーブミラーについて、以前に要望したが放置されている。どこに問い合わせればよいのか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>担当は都市整備課になるが、要望については、やはり区長要望という形で書面をもって要望することをお勧めする。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>都市整備課</p> <p>ご要望があった北塩屋地系のカーブミラーについては、令和5年11月24日に区長様と要望箇所の現場立会いを行い、同年12月26日に設置を完了しました。</p>

小浜市議会報告会 質問・要望に対する回答

【口名田地区】実施報告書 P21

<p>質 問</p>	<p>この地域は中山間地域で小規模農家が多く、10年もたてば作り手も減って耕作放棄地になっていく。小浜市は大規模農業法人への支援はするが、我々小規模な農家をどのように守ってくれるのか。また農業を収益と考えずに景観形成と捉えて守ることはできないか。このことを議会で検討したことはあるのか。</p>
<p>議員回答</p>	<p>議会で検討したことはない。各地で農業の新しい取組は行われているが、小規模となると難しい。現在、多面的機能の支払交付金事業や、中山間地域の直接支払交付金事業があるので、有効に活用していただきたい。</p>
<p>行政側回答</p>	<p>農政課</p> <p>農地の維持保全に関する支援については議員回答のとおり、水路・農道周辺の草刈りや水路の泥上げなどに活用可能な「多面的機能支払交付金」や急こう配な農地の条件不利地の営農を下支えする「中山間地域直接支払」など農地面積に応じた交付金があります。</p> <p>なお、これら交付金には活動組織の設立や面積・農地区分など、交付基準があるため、詳細については農政課までお尋ねいただきますようお願いいたします。</p> <p>また、小浜市地域農業サポートセンターでは、中山間地に多い2反未満の狭小な農地の維持を図るため、耕起・整地、田植、収穫・脱穀、畦畔草刈の機械による農作業に対して助成を行い、営農活動の継続支援を行っています。さらに、小規模農家等の活用できる事業について、例えば水田で野菜や麦、大豆、飼料作物などを生産する販売農家を対象に「水田活用の直接支払交付金事業」による支援を行っています。</p> <p>その他にも、地域特産物の導入、体験農園の開業や加工品の開発等、小規模農家が行う販売や地域振興を目的とした園芸の新たなチャレンジに対して、県事業の「がんばれ特産産地!小さな農業応援事業」を活用した支援を行っています。この事業では新たな取組みにかかるソフト経費の他、ハウスや機械導入にかかる経費に対する支援が受けられます。詳細については農政課までお尋ねいただきますようお願いいたします。</p>